



TOME CITY
COUNCIL OF
SOCIAL WELFARE

とめし 社協だより

第56号

平成31年3月20日発行



世代間交流事業(南方支所)

- ② 地域福祉フォーラムを開催しました
- ③ 大崎地域・登米市ボランティア交流会
- ④ 支所トピックス
- ⑧ 介護保険事業所紹介
- ⑨ 平成30年度共同募金運動の報告

この広報には皆様の会費と赤い羽根共同募金配分金の一部が使われております。



平成30年度地域福祉フォーラム

2月19日、豊里公民館を会場に「平成30年度地域福祉フォーラム」を開催しました。

180名の参加者のもと、今年度のテーマ「福祉から始まる（始める）地域づくり」に沿った形で、コミュニケーション・エンパワメント・オフィス・フィールド代表理事桑原英文氏にファシリテーターをお願いし、宮城県社会福祉協議会宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議事務局長及川一之氏、登米市市民生活部健康推進課課長補佐兼地域保健係長本間洋子氏、くらし・しごと相談支援センターともまち登米所長坂本典孝氏、登米市福祉事務所生活福祉課課長補佐兼生活保護係長佐竹伸一氏、登米市社会福祉協議会からは登米市米



平成27年4月に「生活困窮者自立支援制度」が施行され、対象は経済的に困窮状態の人、制度の狭間にいる人等お金に困っている人だけの制度になっておらず、生活をしていく上で何らかの支障が生じている人が対象となります。



左：及川一之氏 右：本間洋子氏

現在、登米市の出生数は伸び悩み、年間に100人を超しているのは迫町と中田町のみとなっています。その中、出産前から生活費についての相談があり、生活保護受給の相談もあるのが現状です。

8050問題が取りざたされていますが、障がい者世帯が高齢になり、障がい者世帯+高齢者世帯となった場合、各種福祉サービスを併用しても、介護者の孤立が生じる可能性があるので、総合的な支援としての関わり合いが必要だと感じています。



左：日野博子管理者 右：坂本典孝氏

生活困窮者の定義として、就労の状況、心身の状況、地域社会との関係性等があげられていますが、単なる金銭的な支援で解決しないことがあります。「しごと」「役割」「生きがい」等、それらに沿った「希望活動人口」を増やしていくなければなりません。

生活支援体制整備事業を受託して3年が経過しようとしていますが、地域内の「社会資源」の把握に努め、「今あるものを活かす」ことに注視しています。しかしながら、社協だけの力だけでは限界があり、地域の皆さんと一緒に築きあげていく「地域支援事業」を開拓してまいります。



左：佐藤文昭課長 右：佐竹伸一氏

「最後のセーフティーネット」である生活保護制度。この制度は、最低限の生活を保障し、自立を助けようとする制度になっています。近隣の市町村に比べれば低い数値にはなっていますが、年々増加傾向にあります。私たちは生活保護受給者が減り、自立に向けての生活再建のお手伝いが出来れば本望と考えています。

「その人らしい暮らし」をしていく上で、必要なお金、もの、人等、それぞれ異なります。行政も社協も地域も一帯となり、その人に合った環境で生活がおくれるようく、本会基本理念の「一人ひとりの力を合わせみんなの幸せのために、共に支え合い、誰もが安心して暮らせるまちづくり」の実現を目指せればと思います。

アンケート

見守り、手助け、支援、金銭面の援助（生活保護等々）、支えるいろいろなすばらしい取り組みがあるとは思いますが、少子高齢化が進む現代、支援が本当に必要な人に行き届いている福祉施策となっているのでしょうか？

横の連携を強化してほしい（今まで以上に）。特に独居者等の見守り、自立について、地域の全ての機関が総力を挙げて推進していきたい。制度の狭間だけでなく組織の狭間が課題では？



亲原英文氏

現状は【障がい・高齢を知る】だが、《障がい者・高齢者を知る》《障がい者・高齢者の生活を知る》《障がい者・高齢者の生活課題の解決に協力する》と正さなければならぬと思います。



“カギはボランティアがどう関われるか!” 大崎地域・登米市ボランティア交流会

3月



「パーソナルサポートセンターの取り組み」を通じ地域の課題を話す
講師の佐藤所長



▲アトラクションは津山女子大学の授業の一コマ。♪麦畑を熱唱中！



▲登米市バリスタVのコーナーは、
コーヒーのいい香りに行列が…



▲登米市足もみた～いのコーナーでは、
ハンドマッサージでリラックス♪

大崎地域・登米市ボランティア交流会は、今年で7年目を迎え、3月6日、サンシャイン佐沼を会場に220人が集まり、盛大に開催されました。当日は、お忙しい中、熊谷市長にご祝辞を頂戴し、花を添えていただきました。第一部は、富谷市自立相談支援センター所長 佐藤圭司氏に地域連携とボランティア」と題し、パーソナルサポートセンターの事業の取り組みを詳しくお話をいただきました。

その中で様々な問題は、多くの機関や地域の人々の理解と連携で大きく変わること。地域の資源としてボランティアがどう関わられるか、参加者が模索する時間になりました。午後のグループワークでは、自分を知るため、ワークシートで作業を進めた後、グループ内でディスカッションしながら、自己覚知の大切さを学びました。

古川ボランティア連絡会 松山ボランティア活動連絡協議会 三本木ボランティア友の会 鹿島台ボランティア友の会 岩出山ボランティア友の会 鳴子町温泉ボランティアグループ 連絡協議会
田尻ボランティア友の会 色麻町ボランティア友の会 加美町ボランティア友の会

=参加団体=

迫町ぼらんていあ友の会
登米町ボランティア友の会
東和町ボランティア友の会
中田町ボランティア友の会
豊里町ボランティア
米山町ボランティア友の会
石越町ボランティア協会
ボランティアみなみかた

津山町ボランティア連絡協議会
登米市ハートウエーブ
登米市メンズボランティア
登米市バリ스타ボランティア
登米市足もみた～い
フラ・ハウオリ
南三陸町ほっとバンク
気仙沼市ボランティア連絡会
石巻市ボランティア連絡協議会



▲「うまく巻けたかしら～？？」



▲先生のお手本を見て、いざ実践！

花寿司で食卓に春を♡

2月19日、ボランティア養成講座として、登米町の安倍菊枝氏をお招きし「花寿司作り」を開催しました。簡単そうに見えますが、いざ作るとなると中々難しく、最初は苦戦している方もチラホラ…。しかし、最後には、綺麗な花寿司を完成させていました。お祝いごとが増える春に向けて、素敵なお講座になつたのではありますか。ミニディエイや地域のイベントでは是非ご利用ください。

(末永)



▲2種類の花寿司を作りました✿

支所トピックス



▲店長さんからケーキのご寄付

X'masに甘~いプレゼント

迫

洋菓子の店モア&モアさんから、毎年クリスマスにたくさんのがけを頂き、町内の配食サービス利用の皆さまへ、お弁当と一緒にお届けしています。「今年もクリスマスの季節がきたんだね」「毎年美味しいケーキをありがとうございます」と大変喜んでいただきました。

「父の代から三十数年、福祉施設へケーキをお届けしているんです。皆さんに喜んでいただければ」と話す店長の二階堂さんでした。

(八巻)



▲ケーキは配食利用者さんへお届け



▲店長一押しのケーキはこちら↑



▲投げるのも慎重になっちゃうね！



▲ボールはどこ？音を頼りに・・・

白熱のゴールボール体験！

2月27日、登米老人福祉センターにおいて、登米小学校JRC委員会がゴールボール体験を行いました。これは視覚障がいがある方のスポーツで、パラリンピックの正式種目にもなっています。慣れない目隠しに悪戦苦闘しながらも、ボール内の鈴の音を頼りに相手ゴールを狙い、得点を競い合いました。

(丹野)

▲必ずゴールを守るんだ～！



支所トピックス



▲藁をまとめた神々の使いが登場！

火伏せ「米川の水かぶり」

今年度ユネスコ無形文化財に登録された『米川の水かぶり』が、2月2日に米川地区で開催されました。東和町ボランティア友の会では「少しでも盛り上げの役に立てれば・・」との思いから、『みそおでん』を来場者に提供しました。参考東和町ボランティア友の会では、「少しでも盛り上げの役に立てれば・・」との思いから、『みそおでん』を来場者に提供しました。参考

(猪股)



▲おいしかったよ～と好評でした♪



▲全部で350本以上作りました！



▲かたい握手でスタート!!



▲学生は左手で打つルールで挑戦！

地域と中学校が地域交流！

2月22日、蓬原行政区ミニデイと中田中学校1年2組32名で、初のコラボ交流会が開催されました。当日は、ユニカールと、椅子に座つてのビーチバレーで盛り上がり、生徒の皆さんがあちこちを気遣う場面も随所に見られ、皆さんは終始笑顔でした。

(千葉)



▲生徒もビックリ、シニアパワー！

支所トピックス



▲メンバーの庭から季節の花を持参



▲四季折々のステキな絵手紙です！

人生楽しく過ごしましょう

社協事業に「高齢者趣味活動支援事業」があり、豊里では、現在「マミーズハンド」「リメイク和の会」「絵手紙クラブ」があります。今回紹介の絵手紙クラブでは、季節に合った絵手紙を、配食サービス利用者や一人暮らし高齢者の方へ誕生日に郵送しております。どのグループも「青空マーケット」の出店にもご協力をいただき、社協になくてはならない存在となっています。

(羽生)



▲誕生日メッセージを添えて郵送♥

2月28日、『地域の助け合い送迎を学ぶ』研修会を開催しました。

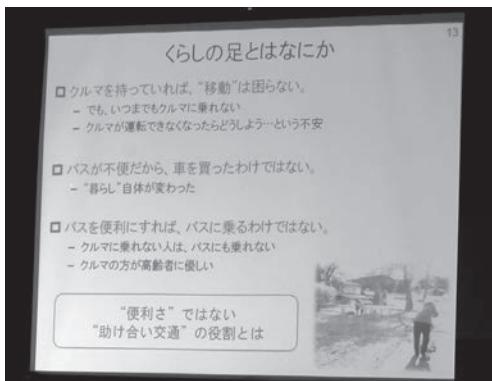
車の運転やめた後って…?

花巻市の「NPO法人いわて地域づくり支援センター」より講師を迎えて、「移動サービスの制度」から「助け合い送迎をされている具体的な事例」までお話を聞くことができました。地域から、送迎について知りたいとの声がありました。

(長谷)



▲講師の若菜千穂先生です。



▲「暮らしの足」ってなんだろう…



▲地域のつながりが大事なんだね。

支所トピックス



▲1年生・防災クロスロードゲーム



▲2年生・災害ボランティア研修

地域の若き担い手とともに

石越中学校と地域住民で、毎年学年ごとに防災学習会を開催しています。1年生は「災害時の瞬時的判断」、2年生は「災害・防災の理解」、3年生は「避難所運営を学ぶ」といったテーマで地域の担い手育成を目的にしています。

この学習会をきっかけに「今、自分に何ができるか」「災害などの危険な状況に遭った時、自分は何をすべきか」を考え、今後の生活に活かしてもらいたいと思います。

(高橋)



▲3年生・避難所運営ゲームHUG



【基本理念】

- 1、利用者様にやさしい介護
- 1、利用者様に信頼される介護
- 1、利用者様に質の高い介護
- 1、地域に貢献する介護を提供します。



家庭で介護を必要とされている高齢者の方に、さまざまな活動を通じて、安心した日常生活を送ることが出来るよう援助します。また、新しいサービスの個別機能訓練を組み入れ、生活能力の向上を目指しています。

※個別機能訓練…看護職員による個別の運動プログラムでの機能訓練です。



▲毎日、季節感を活かしたバランスの良い食事です。



▲夏祭りは童心に返ったつもりで楽しみました。



▲秋の大運動会で体力アップ！パン食いは得意です。

身体を動かすことや、仲間が出来る社交の場を提供することで、リフレッシュができます。

- 閉じこもり予防
- 孤独（孤立）の解消
- ストレスの軽減
- 精神面での維持向上を図ります。

デイサービスを利用すると
メリット(得)があります!!

スタッフの愛デア（アイデア）とやる気で、すべての行事に全力投球しています。季節を感じる行事も盛りだくさんです!!!



▲敬老会も盛大に行われ、毎年多くの皆さんに出演していただいております。



▲干し柿作りはお手の物 !!
皆さんでおいしくいただきました。

ボランティア
募集中

デイサービスセンターでは、一緒にお茶を飲んでおしゃべりをしてくれる人、ちょっとしたセンター内の整理、入浴後のドライヤーかけ、衣類の着脱などを手伝ってもらえるボランティアを募集しています!!



今年多くの方に支えられました。
平成30年度共同募金運動 結果報告
登米市募金総額 20,974,697円



赤い羽根共同募金 18,515,788円

お寄せいただいた募金は、平成31年度に事業配分計画により、約70%が登米市を良くするために、残りの30%は県内の広域的な課題を解決するための活動に使われます。

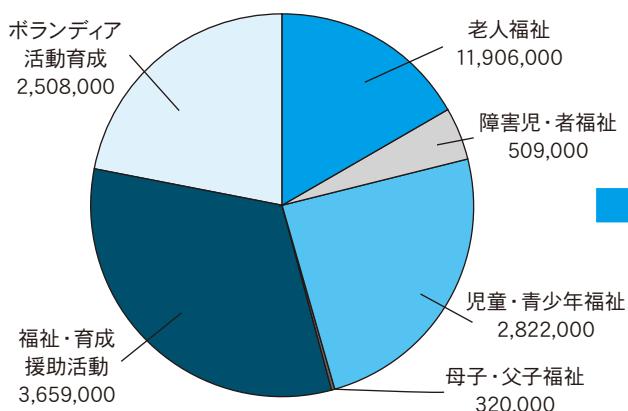
歳末たすけあい募金 2,458,909円

年末に登米市社会福祉協議会歳末たすけあい配分事業として、市内の要援護世帯の方々に義援金が贈呈されました。(206世帯 347人)

昨年度(平成29年度)の登米市赤い羽根募金は今年度(平成30年度)事業に使われました

地域配分 平成30年度登米市社会福祉協議会へ(地域福祉事業費として) 12,724,000円

事業費内訳(単位:円)



[赤い羽根募金が使われている主な事業]

詳しい内容は各支所よりでお知らせしています。

- ・高齢者趣味活動支援事業
- ・心身障害児者交流事業
- ・福祉ふれあい作品コンクール
- ・ボランティア協力校指定事業(市内小・中・高等学校)
- ・町内会テント支給事業／非常時持出袋贈呈事業
- ・ボランティア活動育成事業
- ・Jボラ体験隊
- ・ライフアップ／スキルアップ講座ほか

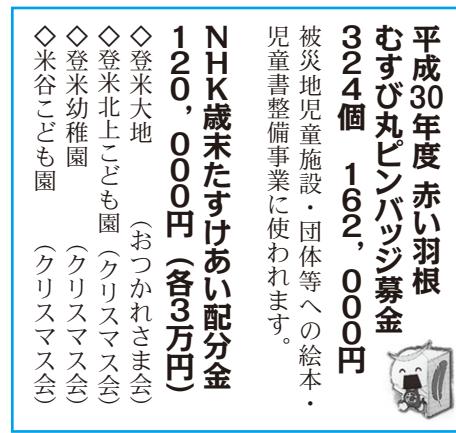


県域配分 平成30年度登米市内の町内会/団体等へ 5,016,000円

・安全生活支援事業テント配分	5件	850,000円
・住民力・地域力・福祉力を高める支援事業	19件	2,841,000円
・住民支え合い活動助成事業	1件	25,000円(被災地支援)
・みやぎチャレンジプロジェクト事業	2件	1,300,000円(募金活動と一緒にを行い、活動資金を助成)



▲「迫町森吐出自主防災訓練」
地域の防災は私たちの手で



大規模な災害が起きた際の蓄えと
して都道府県の共同募金会では、募
金の一部を「災害等準備金」として
積み立てています。この積立は大規
模災害時の災害ボランティアセン
ター設置や運営、被災地支援に役立
てられています。

共同募金は災害時にも
役立っています

<事務局> 登米市共同募金委員会(登米市社会福祉協議会 本部及び各支所内にあります)

ご寄付の紹介

★寄付金

【追支所】

・(有)迫観光タクシー従業員一同 様	15,000円
・(株)アベ美装 様	50,000円
・すずらん会 様	5,000円
・佐沼婦人会 様	10,000円
・匿 名	30,000円
・匿 名	3,600円
・匿 名	1,800円
・匿 名	812円

【東和支所】

・東和中学校ソフトテニス部スポーツ少年団様	7,902円
・東和中学校2学年生徒一同 様	17,079円
・東和町ボランティア友の会 様	3,362円

【中田支所】

・みやぎ北上商工会女性部中田支部 様	10,000円
・匿 名	12,000円
・匿 名	20,000円

【米山支所】

・後小路行政区 様	7,818円
・六軒屋敷（中区）六親講 様	8,006円

【石越支所】

・石越冬のまつり奉賛会 様	50,000円
・石越病院OB会12名 様	32,538円
・匿 名	15,000円

★東日本大震災義援金

・沖縄県奥本弘文 様	50,000円
・コンピューターネットワーク(株) 様	10,034円
・白鳥卓 様	1,940円

★平成30年度北海道胆振東部地震災害義援金

・とよま北上川かっぱの会 様	11,452円
----------------	---------

～あたたかい善意 ありがとうございました～

平成30年12月6日～平成31年3月13日まで

【南方支所】

・田崎清三 様	5,659円
・小岩精一 様	4,800円
・浅野捷子 様	27,638円
・匿名	500,000円
・匿名	50,000円
・匿名	1,600円

【津山支所】

・匿名	1,750円
-----	--------

【本部】

・SBS三愛ロジ東日本株式会社迫営業所 様	19,616円
・迫リコー株式会社 様	18,800円

★プルタブ募金

・各支所に寄せられたプルタブを換金し、善意銀行預託金として取り扱いいたしましたのでお知らせいたします。

総重量 710kg 換金額 35,500円

※換金後、佐沼中学校福祉委員会の皆さまより41kgのプルタブを寄贈いただきました。



特別会員の紹介

【追支所】

(法人)	
・(有)丸大商店 様	1□
・結城産婦人科医院 様	1□
・セコム(株)迫営業所 様	1□
(個人)	
・盛磨 様	1□

平成30年12月6日～平成31年3月13日まで

(1口5千円、順不同)

【中田支所】

(法人)	
・(株)イシケン 様	1□

【米山支所】

(法人)	
・(有)今野商店 様	2□

平成31年度法律相談について

【開催時間】

午後1時30分～午後4時30分まで(1相談30分)

※事前に予約が必要です。社協本部、または最寄りの社協各支所へご予約願います。

平成31年度より法律相談が隔月開催に変更になりますので、日程、場所をご確認の上、相談予約をお願いいたします。

相談概要については変更ありませんので、宮城県司法書士会登米支部所属の司法書士による、法律・相続・損害・家族問題・契約・土地境界問題など、無料で相談に応じます。

新しく評議員が選任されました のでご紹介します(敬称略)



石塚琢磨
(とめ青年会議所理事長)

退任されました、渡邊光太郎さんには、
本会の運営にご尽力
をいただき、深く感謝申し上げます。

開催日	会場
平成31年 5月13日(月)	中田保健福祉会館 (登米市中田町上沼字西桜場18)
平成31年 9月26日(木)	
平成32年 1月22日(水)	
平成31年 7月16日(火)	迫老人福祉センター (登米市迫町北方字大洞45-3)
平成31年11月22日(金)	
平成32年 3月18日(水)	

お悩みありますか？

登米市社会福祉協議会では、**困りごと何でも相談（生活相談所）**を毎月開設しています。生活に関する不安や悩み、家庭内のトラブルや苦情問題など、お困りごとの相談を受けております。まずはお気軽にご相談下さい。



会 場	時 間	開 催 日
迫 支 所	10:00～12:00	4月 5日(金)・5月 7日(火)・6月 5日(水)
東 和 支 所	13:30～15:30	4月 8日(月)・5月 7日(火)・6月 5日(水)
豊 里 支 所	9:30～11:30	4月 9日(火)・5月 13日(月)・6月 10日(月)
米 山 支 所	9:30～11:30	4月 10日(水)・5月 10日(金)・6月 10日(月)
石 越 支 所	13:00～15:00	4月 10日(水)・5月 10日(金)・6月 10日(月)
南 方 公 民 館	13:30～15:00	4月 10日(水)・5月 10日(金)・6月 10日(月)
登 米 支 所	10:00～12:00	4月 19日(金)・5月 17日(金)・6月 21日(金)
中 田 支 所	13:30～15:30	4月 19日(金)・5月 17日(金)・6月 21日(金)
津 山 支 所	9:30～11:30	4月 26日(金)・5月 24日(金)・6月 28日(金)

社会福祉協議会 お問い合わせ先一覧

各支所等

迫 支 所 TEL 0220 (22) 3537 / 登米支所 TEL 0220 (52) 4889 / 東和支所 TEL 0220 (45) 2139
 中田支所 TEL 0220 (34) 2030 / 豊里支所 TEL 0225 (79) 1135 / 米山支所 TEL 0220 (55) 2644
 石越支所 TEL 0228 (34) 2501 / 南方支所 TEL 0220 (58) 5303 / 津山支所 TEL 0225 (68) 2161
 登米地域福祉サポートセンター（まもりーぶ）TEL 0220 (21) 5380
 米山地域包括支援センター TEL 0220 (29) 5821 / 南方地域包括支援センター TEL 0220 (58) 4311

介護保険サービス事業所

中田居宅介護支援事業所 TEL 0220 (35) 1218 / 米山居宅介護支援事業所 TEL 0220 (55) 4030
 石越居宅介護支援事業所 TEL 0228 (35) 5571
 東和デイサービスセンター TEL 0220 (44) 4836 / 中田デイサービスセンター TEL 0220 (34) 2030
 石越デイサービスセンター TEL 0228 (35) 5572 / 米山デイサービスセンター TEL 0220 (55) 5611
 訪問介護事業所（ホームヘルプサービス）TEL 0220 (55) 1065
 認知症高齢者グループホームほほえみ TEL 0228 (35) 5573
 特別養護老人ホーム「風の路」 TEL 0228 (34) 4165

障害福祉サービス事業所

ケアホーム「カーサにしき」 TEL 0220 (23) 9632
 豊里福祉作業所「工房なかま」 TEL 0225 (76) 1606
 計画相談支援事業所「ゆうゆう」 "
 南方福祉作業所「あやめ園」 TEL 0220 (58) 3374



ふくしのまちを みんなの手で わたしのまちの 福祉団体



▲NHK仙台放送会館前で。



ボランティア活動に参加して

豊里町 中澤やす子

私は、会社勤めを辞めてから10年程になります。

家にいることが多くなり、「何かしなくてはいけないなあ」と思っていたところ、配食サービスのお弁当作りに誘われました。ボランティア活動のことは考えたこともありませんでしたし、弁当作りがボランティア活動としてあることも知りませんでした。

料理が好きなので、すぐに二つ返事で引き受けました。高齢者など食事を必要とする方への弁当作りなので、心をこめて、仲間の皆さんと楽しく和気あいあいと作っています。月1回の割合で作るのですが、とても待ち遠しい気持ちです。

今では、色々なボランティア活動にも参加させていただいてあります。皆さんもぜひ、誘われたら仲間にに入って下さい。

ボランティア活動は、私の生きがいでもありますので、これからも体力が続く限り参加していきたいと思っています。



▲いつも笑いが絶えません!!

今号の 表紙

皆でチャレンジ!やってみよう!

南方公民館を会場に世代間交流事業「丸ごとチャレンジ」を開催しました。

バルーン体験や自分で作った紙飛行機をどれだけ遠くへ飛ばせるかを競う紙飛行機大会の他、お餅の試食会もあり、参加児童と地域の方々との交流を図ることができました。(佐々木)



▲優勝を狙ってみんな必死に練習中



▲作って遊ぼうバルーンアート

編集後記 「春眠暁を覚えず」皆さまはいかがでしょうか? 私事ではありますが、夜中に幾度と覚醒する者がありまして、時折、瞼が重く感じ、今しか味わうことのできない経験をいたがっています。今年度もご愛読ありがとうございました。それではまた来年度お会いしましょう。(鎌田)

明るく、楽しく、さわやかに (東和町老連米谷さわやかクラブ)

米谷さわやかクラブは、東和町米谷3区内の70歳~90歳の会員32名で構成され、さわやかグラウンドゴルフ大会、長生大学運営委員会、シニアカルチャークラブ活動の練習会や大会等に積極的に参加しております。

今年度の研修では、昨年2月に移転したNHK仙台放送会館へ行ってきました。写真展や書道展、実際のスタジオ、モニター室等を見学させていただき、「ここがご家庭で見ている実際の放送を送り出している所です」と説明がありました。

また、「杜スタ」のオープニングに関わらせていただき、キーの合図を出させてもらいました。

なにはともあれ、会員相互の交流を深めながら、今後もクラブ活動を邁進していきます。

米谷さわやかクラブ会長 秋葉穂

登米市社協ホームページ

<http://www.tome-shakyo.jp/>

モバイルサイト